

佐倉福音キリスト教会

サッサッ通信

2022年11月号(第95号)

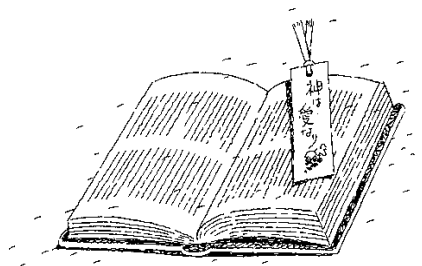
牧師：大高 伊作

電話：043-461-2983

住所：佐倉市臼井田 774-83

mail:isaku.sakura.church@gmail.com

HP : <http://sakura-fukuin.com>



今月の聖書のことば

ですから私は、キリストのゆえに、弱さ、侮辱、苦悩、迫害、困難を喜んでいます。というのは、私が弱いときにこそ、私は強いからです。

【コリント人への手紙第二 12 章 10 節】

私たちは競争社会を生きています。その競争で負けてしまえば幸せになれないかのように思い込まされているように感じますが、いかがでしょうか。競争社会を生き抜くためには強くあらねばならず、時に背伸びをしたり、虚勢を張ってみたりしたことはないでしょうか。本当の自分ではない自分を演じることは疲れます。本当は弱いの、強いかのように見せることは心を疲れさせます。そのような時代を生きている私たちにとって、違う価値観をもたらすのが「今月の聖書のことば」です。

このことばはパウロが書いた手紙の一節です。この時パウロはコリントにある教会の一部の人たちから偽物の使徒（指導者のこと）だと批判されていました。その批判に対抗するために、パウロは自分がした体験を書きました。それは神秘的で、天国の様子を見せて頂くものでした。しかし、そのような不思議な体験をしたかわりに、彼

は高慢にならないように肉体に一つの「とげ」が与えられました。この「とげ」とは、おそらく何らかの病気であったと思われます。彼はそれを取り去ってくださるように神様に祈りました。「私は三度、主に願いました」とありますが、これは繰り返し祈ったことを表現しているのでしょう。しかし彼はその祈りを通して「わたしの恵みはあなたに十分である。わたしの力は弱さのうちに完全に現れるからである」と主からのことばを頂きました。それゆえにパウロは「キリストの力が私をおおうために、むしろ大いに喜んで自分の弱さを誇りましょう」と言います。そして、今月の聖書のことばにあるように、「弱さ、侮辱、苦悩、迫害、困難を喜んでいます」とまで語ります。そのように言える理由は、「私が弱いときにこそ、私は強い」からです。ここでパウロは単純に自分の弱さを誇るというよりは、「キリストのゆえに」と言っていることがポイント

トです。パウロの弱さをおおうキリストの力があるので、パウロは自分の弱さを誇ることができます。パウロが弱い時、キリストの力が彼をおおうことでパウロは強められるのです。競争社会を生きる私たちにとって、そこを勝ち抜いていくためには強くあらねばならないと言われます。しかし、ずっと強くいられる人なんていません。元気な時は強くいられても、病気や怪我をすれば私たちはすぐに弱気になってしまいます。しかし、そのような弱さを抱えている私たちにとって、今月の聖書のことは「福音」と言えるのではないのでしょうか。弱くても大丈夫、いや、弱いからこそキリストに頼って生きられる。その弱さをおおうキリストの力に満たされるから、「私が弱いときにこそ、私は強い」と言えるのです。これが聖書の教える生き方です。強いことがもてはやされる世にあって、弱くて大丈夫だ、と聖書は語ります。それはつまり、キリストの力に頼って生きられるからこそ、そう言えるのです。自分の力に頼って生きる人生ではなく、キリストの力に頼った生き方

こそ力みが取れて、自然体で、ありのままの自分で生きることができます。キリストと共に生きる時、弱さを超えて働くキリストの力を体験します。多くの方々は病気をはじめ、あらゆる災いがないことこそが幸いだと思う価値観を持っています。それに対して、弱い状況にこそキリストの力が働き、キリストの力によって満たされる生涯こそが本当の幸せだと聖書は語ります。あなたも弱さを誇ることができる人生に招かれています。あなたはどの価値観に立って生きていかれますか。

◆牧師のコラム

強い者が勝ち残る。それは一面をとらえた真理です。しかし、最後の最後、死ぬまで強くいられる人を見たことはありません。私も今は体力的に充実し、自分で何かを出来るかのような錯覚を覚えることがあります。しかし、ひとたび怪我や病気をすれば、本当に情けない姿に変わります。私に与えられている力も頂きものであり、自分のものではありません。そんな私だからこそ、キリストの力に頼り、キリストの力に支えられて生きる必要があることを覚えさせられます。弱くて良い。弱いからこそキリストの力におおわれる。この価値観で生きられるならば、いい意味でラクです。力んだ人生は疲れますが、自分の弱さを誇れる人生は力みがとれて自然体でいられます。

～集会案内～

- 日曜日：第一礼拝 9:00～ 第二礼拝 11:00～ ○水曜日：聖書研究祈祷会 10:30～12:00
教会学校 10:10～10:40（子どもは第二、第四週目、大人は第三週目）19:30～21:00
○毎月第2火曜日：ユニケの会 9:00～12:00（子育てなどをしている方のための集い）
★サクサクチャンネル（YouTube）もぜひご覧ください。教会のHPから見ることができます。

聖書に関する疑問等ございましたら、遠慮なくご連絡ください。また、当教会は、エホバの証人やモルモン教、旧統一協会等とは一切関係のない、プロテスタントキリスト教会です。